

港湾整備事業

事業の概要

当部が所管する港湾は、国際拠点港湾の室蘭港及び苫小牧港と地方港湾のえりも港、浦河港及び白老港です。

管内港湾の役割は、基幹産業である農業及び水産業の生産物の円滑な流通、製紙業・製鉄業をはじめとする工業の原材料輸送及び製品の効率的な出荷のほか、北海道観光の一翼を担うクルーズ船の受入環境の整備を通じた地域活性化、各地域における生活拠点の形成であり、北海道開発及び地域にとって不可欠な社会資本として整備を進めています。

令和6年度においては、第9期北海道総合開発計画で示された施策を推進するため、北海道の産業における国際競争力の強化、物資の安定供給及び物流の効率化を進めるとともに、大規模災害に対する防災・減災対策の推進に向けた港湾施設の整備を推進します。

● 室蘭港の整備

崎守地区において、老朽化した防波堤の機能を回復するため、北外防波堤の改良を行います。また、祝津絵鞆地区において、老朽化した岸壁の機能を回復し荷役作業の安全性向上及び大型クルーズ船係留に対応するため、水深11m岸壁の改良を行います。



室蘭崎守地区北外防波堤改良整備状況



室蘭祝津絵鞆地区水深11m岸壁改良整備状況

● 苫小牧港の整備

西港区汐見地区において、ポートサービス船の係留施設不足を解消するため、波除堤の整備を行います。

西港区外港地区において、老朽化した防波堤の機能を回復するため、東防波堤の改良を行います。

東港区浜厚真地区において、係留施設不足による混雑解消及び、大規模地震発生時の緊急物資輸送等に対応するため、水深9m周文1号岸壁(耐震)の整備を行います。



浦河港本港地区西島内港防波堤整備状況



白老港本港地区島防波堤整備状況

● えりも港の整備

本港地区において、老朽化した防波堤の機能を回復するため、北防波堤の改良を行います。

● 浦河港の整備

本港地区において、航行船舶の安全性の確保を図るため、西島内港防波堤の整備を行います。

● 白老港の整備

本港地区において、航行船舶の安全性の確保を図るため、島防波堤の整備を行います。

港湾整備事業の概要

港湾名	地区名	事業の概要
国際拠点港湾 室蘭港	崎守地区	北外防波堤改良
	祝津絵鞆地区	水深11m岸壁改良
国際拠点港湾 苫小牧港	西港区汐見地区	波除堤
	西港区外港地区	東防波堤改良
	東港区浜厚真地区	水深9m周文1号耐震強化岸壁
地方港湾 えりも港	本港地区	北防波堤改良
地方港湾 浦河港	本港地区	西島内港防波堤
地方港湾 白老港	本港地区	島防波堤

国際拠点港湾：重要港湾のうち国際海上輸送網の拠点として特に重要な港湾で政令に定めるもの
重要港湾：国際海上輸送又は国内海上輸送網の拠点となる港湾その他の国の利害に重大な関係を有する港湾で政令に定めるもの
地方港湾：重要港湾以外の港湾

都市水環境整備事業

事業の概要

沙流川における環境整備事業は、「平取町かわまちづくり」実現のため、平取地域イオール再生事業と連携して整備した水辺空間の活用、フットパスや文化伝承の場に関する整備等を行い、地域の活性化に向けて支援しています。

● 環境整備事業

総合水系環境整備事業：アイヌ文化の保存、伝承及び振興に必要な水辺整備を行うとともに、有用植物が生育する環境を整備します。

都市水環境整備事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
総合水系環境整備事業	沙流川	平取町かわまちづくりの実現に向けた整備等

防災対策

局地的な豪雨や台風の大規模化による水害や土砂災害に加え、胆振・日高地方は長い海岸線や活火山を抱えており、津波や火山噴火などの被害も懸念される地域です。近年、自然災害が頻発・激甚化する傾向にあり、防災・減災等による地域の安全・安心確保は人命・経済・暮らしを守り支える重要な取組です。今後も関係機関、地方公共団体等と緊密な連携のもと、地域の防災力向上を図ります。

災害時の主な支援対策

・TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の派遣

職員を被災地方公共団体等に派遣し、被災状況把握、被害拡大防止、応急対策の技術的支援等を迅速に実施します。

・リエゾンの派遣

TEC-FORCEのうち、地方公共団体等との連絡調整を行う隊員をリエゾンと言い、情報収集や支援に係わる情報提供、技術的な助言等を行います。

・災害対策用機械等による支援

災害時に北海道開発局が保有する各種機械・機材を速やかに出動させ、被害の軽減を図ります。



TEC-FORCE活動(能登半島地震)



災害対策用機械(照明車)の派遣(伊達市)



災害対策用機械の操作訓練